

LAW

Local Area News

SDGs 宣言作成のための ワークショップを開催

伊香保温泉旅館(協)

9月20日、渋川市伊香保町・伊香保温泉ビジターセンターにおいて、組合員6社が参加し、SDGs宣言を作成するためのワークショップを開催した。講師は、(株)ミツバ環境ソリューション・プロジェクトマネージャーの神部安希子氏。

このワークショップは、地域経済の活性化に資する活動や環境に配慮した旅館経営を実現、その効果を内外に周知することで「伊香保温泉」



講師の神部氏

のさらなるブランド力向上を目指すことを目的に開催した。今回は、SDGsの基本、企業がSDGsに取り組む意義等について学んだ後、宣言作成に向けグループワークを行った。

なお、本ワークショップは今後3回開催することになっており、各旅館がSDGs宣言できるよう取組みを進めていく。



グループワークに取り組む参加者

特定地域づくり事業協同組合が 県内で初めて事業認定

みなかみ町特定地域づくり事業(協)

10月14日、みなかみ町・みなかみ町中央公民館において、特定地域づくり事業協同組合として県内で初めて事業認定されたことを受け、認定証授与式が行われた。

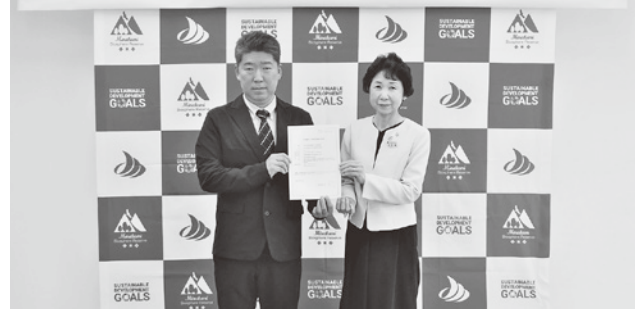
授与式では、群馬県・新井薫地域創生部長から渡辺一彦理事長に認定証が手渡された。



県、町、組合関係者などが出席した認定証授与式

渡辺理事長は、「組合員である事業者は働き手の安定的確保、働き手は安定した雇用・福利厚生と双方で利点がある。初めての取組みだが、関係機関の協力も得ながら、課題を一つ一つクリアしていきたい」と抱負を述べた。

みなかみ町特定地域づくり事業協同組合 認定証授与式



認定証を前に渡辺理事長(左)、県・新井地域創生部長(右)

《特定地域づくり事業協同組合》

「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づき設立された組合。協同で人材を雇用し、担い手不足に悩む組合員へ人材を派遣することで地域の担い手確保の取組みを推進しようとするもの。